

# 2040年を見据えた大学院教育のあるべき姿

～社会を先導する人材の育成に向けた体質改善の方策～

(審議まとめ)

## 関連データ

# 目次

<b>1 大学院の基本データ</b>	
・大学院を置く大学数、研究科数.....	4
・大学院在学者数の推移.....	5
・課程別・設置者別在学者比率(在学者数).....	6
・学問分野別の大学院学生数.....	7
・学士課程・修士課程・博士課程進学者の規模(推計).....	8
・国立大学の大学院の専攻の設置数・廃止数の推移.....	9
<b>2 国内外の大学院に係る情勢</b>	
<b>(1) 国外との比較</b>	
・諸外国との比較 -人口100万人当たりの修士号取得者数の国際比較.....	12
・諸外国との比較 -人口100万人当たりの博士号取得者数の国際比較.....	13
・各国企業における博士号取得者の状況.....	14
<b>(2) 博士課程教育リーディングプログラムの成果</b>	
・博士課程教育リーディングプログラム.....	16
・就職者の就職状況(博士課程教育リーディングプログラム修了者、博士全体).....	17
・博士課程教育リーディングプログラム受講生による主観的評価.....	18
・教育活動と企業との連携状況.....	19
・博士課程教育リーディングプログラム修了者の産業界への就職状況.....	20
(平成25年度～平成29年度)	
<b>3 大学院教育の改善のための各取組の状況</b>	
<b>(1) 三つの方針</b>	
・卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)を定めている大学.....	23
・教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)を定めている大学.....	24
<b>(2) 各課程に共通して求められる教育</b>	
<b>① 体系的・組織的な大学院教育</b>	
・体系的な大学院教育の取組「推移」.....	27
・体系的な大学院教育の取組「課程別」.....	28
・体系的な大学院教育の取組「分野別」.....	29
・人材養成目的に応じた教育の取組「推移」.....	30
・人材養成目的に応じた教育の取組「課程別」.....	31
・人材養成目的に応じた教育の取組「分野別」.....	32
・大学院生を対象としたプレFDの実施状況.....	33
<b>② 留学・インターンシップ等の取組状況</b>	
・日本人大学院生の留学者数(修士).....	35
・日本人大学院生の留学者数(博士).....	36
・日本人大学院生の留学者数(専門職学位).....	37
・官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～.....	38
・大学院生のインターンシップ実施者数.....	39
・「英語による授業」の実施状況(研究科).....	40
・大学院への留学生の受入れ状況.....	41
・大学院への専攻分野別の外国人学生の受入れ状況.....	42
・修士課程に在籍する外国人学生数(分野別推移).....	43
・博士課程に在籍する外国人学生数(分野別推移).....	44
・専門職学位課程に在籍する外国人学生数(分野別推移).....	45
・高等教育機関に在籍する留学生または外国人学生の割合(2015年).....	46
・大学院における海外大学とのダブル・ディグリー実施大学数の推移.....	47
・大学院における海外大学とのジョイント・ディグリー実施大学一覧.....	48
<b>(3) 各課程ごとに求められる教育</b>	
<b>① 博士号取得者に対する期待・評価</b>	
・博士号取得者への期待.....	51
・企業が博士人材に期待する能力やスキル.....	52
・民間企業が博士課程修了者を研究開発者として採用しない理由.....	53
・取得学位別学生の採用後の企業の評価.....	54
<b>② 専門職大学院</b>	
・専門職大学院を置く大学数及び専攻数.....	56
・分野別専攻数推移.....	57
・専門職大学院の入学者数及び在学者数推移.....	58
・分野別大学院生数.....	59
・専門職大学院入学者の推移.....	60
・専門職大学院修了者数、進学者数及び就職者数の推移(全体)(5月時点).....	61
・専門職大学院から博士課程への進学者数.....	62
・年度別教員数推移.....	63
・みなし専任教員について.....	64
・専門職学位課程における研究指導について.....	65
・国内の認証評価機関による認証評価を受けている専門職大学院.....	66
・専門実践教育訓練給付金の概要.....	67
・国外のビジネススクールに関する認証評価機関の概要.....	68
<b>(4) 学位授与</b>	
・博士課程における研究指導体制に係る取組「推移」.....	70
・博士学位審査に係る取組「推移」.....	71
・博士論文研究基礎力審査の導入率.....	72
・博士論文研究基礎力審査の審査内容.....	73
・博士の学位授与者数の推移.....	74
・平成27年度の学位授与の状況.....	75
・学位授与者(課程博士)のうち標準修業年限からの超過年別割合.....	76
・米国における博士号取得までの期間.....	77

## (5) 優秀な人材の進学促進

### ① 大学院への進学・入学者の状況について

・修士課程修了者の進学率の推移(分野別)	80
・修士課程修了者の進学率の推移(分野別)	81
・博士課程進学を検討する際に重要と考える条件	82
・修士課程入学者の推移	83
・博士課程入学者の推移	84
・博士課程学生数の推移	85
・修士課程入学者充足率の推移(分野別)	86
・博士課程入学者充足率の推移(分野別)	87
・修士課程における専攻別入学者数の分布	88
・修士課程における専攻別入学者数の分布(人文、社会、教育)	89
・修士課程における専攻別入学者数の分布(理工農系、保健)	90
・博士課程における専攻別入学者数の分布	91
・博士課程における専攻別入学者数の分布(人文、社会、教育)	92
・博士課程における専攻別入学者数の分布(理工農系、保健)	93
・入学志願者数／入学者数の推移(修士)	94
・入学志願者数／入学者数の推移(博士)	95
・入学志願者数／入学者数の推移(専門職学位)	96
・入学志願者数に占める自大学出身者割合(修士)	97
・入学志願者数に占める自大学出身者割合(博士)	98
・入学志願者数に占める自大学出身者割合(専門職学位)	99

### ② 経済支援体制の確立

・学生に対する経済的支援の全体像(修士課程)	101
・学生に対する経済的支援の全体像(博士課程)	102
・博士課程学生の経済的支援の状況(受給額別)※貸与型奨学金を除く	103
・博士課程学生の経済的支援の状況(学生種別)※貸与型奨学金を除く	104
・博士課程学生の研究への貢献	105
・特別研究員事業	106
・特別研究員の人数の推移	107
・特に優れた業績による返還免除制度(業績優秀者返還免除制度)の概要	108

## (6) 博士後期課程修了者の進路の確保とキャリアパスの多様化

### ① 大学院修了者の就職状況

・修士課程修了後の就職先(分野別・職業別)	111
・博士課程修了後の就職先(分野別・職業別)	112
・修士課程修了者の就職率の推移(分野別)	113
・博士課程修了者数及び就職者数の推移(全体)	114
・博士課程修了者の就職率の推移(分野別)	115
・多様なキャリアパスを確立するための取組「推移」	116
・多様なキャリアパスを確立するための取組「分野別」	117

・URA配置人数	118
・URAを採用する際に求める学位	119
② 博士人材データベース(JGRAD)	
・博士人材データベース(JGRAD)の概要	121
・JGRAD登録者数の推移	122
・JGRAD登録者の分野別分布と留学生の国別分布状況	123

## (7) リカレント教育

### ① リカレント教育の全体

・従業員が大学等で学ぶことに関する企業の対応	126
・企業の外部教育機関としての大学の位置付け	127
・正社員の学び直しの状況	128
・社会人教育未経験者が求める学び直し	129
・学び直しを行うための必要要件	130
・実践的な教育を行える人材の確保	131
・教育訓練給付金の対象となる講座	132
・職業実践力育成プログラム(BP)認定件数推移	133

### ② 大学院におけるリカレント教育

・修士課程への社会人の受入れ状況	135
・博士課程への社会人の受入れ状況	136
・博士課程に在籍する社会人学生数(分野別推移)	137
・博士課程への社会人の受入れ状況(分野別・国公私別)	138
・社会人入学者の割合(課程別・国公私別)	139
・夜間部・昼夜開講・通信教育実施大学数(修士)	140
・夜間部・昼夜開講・通信教育実施大学数(博士)	141
・夜間部・昼夜開講・通信教育実施大学数(専門職大学院)	142
・専門職大学院における社会人比率(在学者数)	143
・専門職大学院における社会人学生への学習機会の提供	144
・履修証明プログラムの実施状況	145

## (8) 人文・社会科学系大学院

・学科・専攻分野別学生数の比率	147
・体系的な大学院教育の取組内容の推進「専攻分野別」	148
・人口知能やロボット等による代替可能性が高い/低い100種の職業	149

## 4 その他

・卓越大学院プログラム	151
・「我が国の研究力強化に向けた研究人材の育成・確保に関する論点整理」の概要	152
・主要国における論文数の推移	153
・国・地域別論文数、Top10%補正論文数：上位10か国・地域	154
・被引用数Top10%論文全体に占める割合(研究チーム構成別)	155